

単元 資質・能力		実施時期												質的ルーブリック（判断基準）		
		1 学期				2 学期				3 学期				考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
		説話・十訓抄	史話・鼓腹撃壤	随筆・枕草子	漢詩	物語・大鏡	史話・史記	物語・源氏物語	名文・売油翁	日記・更級日記	思想・儒家	和歌・俳諧	宋・元代の文章			
語の特質に関する事項	言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係に気づき、伝統的な言語文化への興味、関心を広げることができる。			○	○						○	○		作品一つ一つに表れた個性と価値がわかる。	古文と漢文の両方を学ぶことを通して、両文化の関係に気づくことができる。	多様な方面からアプローチし、我が国の伝統的な言語文化の独自性と価値を尊重することができる。
	古典に用いられている語句の意味、用法及び文の構造を理解する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文語のきまり、訓読のきまりを理解できる。	文脈に即して意味や用法がとらえられる。	書き手の意図や文章中の人物の心情などを、語句を手掛かりに場面や状況の展開から読み取り、理解できる。
読むこと	古典を読んで、内容を構成や展開に即して的確にとらえる。		○			○		○	○	○			○	文章の構成、展開を確かめることができる。	文脈や段落相互の関係を踏まえて、文章の構成や展開を正しく読み取ることができる。	書き手の思考の流れに目を向け、書き手の考えの強調点を読み取り、なぜこの文章を書いたのか、なぜこのように書いたのかという意図を汲み取ることができる。
	古典を読んで、人間、社会、自然などに対する思想や感情を的確にとらえ、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	書かれた時代、環境によって書き手や文章中の人物の思想や感情が様々に表現されていることがわかる。	書き手や文章中の人物の思想や感情に共感したり、違和感を持ったりして、批判的に読むことができる。	文章を批判的に読む中で自分なりの意見を述べ、想像力、心情、感性を豊かにしている。
	古典の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察する。	○		○		○	○	○				○		修辞・文体など表現の仕方の特色がわかる。	思想や感情と修辞・文体の表現の仕方の特色を結び付け、どのように表現されているかを理解することができる。	巧みな描写、繊細な表現、簡潔な語調などを味わうことができ、作品の価値について考察することができる。
主な学習活動		文章作成	討論	発表	文章作成	発表	討論	文章作成	討論	文章作成	文章作成	発表	文章作成			

意欲・態度，価値観・倫理観	考え・基礎知識 (Ideas)	つながり (Connections)	応用・ひろがり (Extensions)
協調性・柔軟性が持てる。	他者の考えが理解できる。	他者と自分との相違点，共通点が見いだせる。	他者との相違点，共通点があり，他者と協働して新たな価値を生み出すことができる。
自己理解ができる。	自己のアイデンティティを確立することができる。	他者のアイデンティティと自己とのつながりがわかる。	他者のアイデンティティを推し量り，多様性に対応することができる。
異文化理解ができ，日本人としてのアイデンティティが確立できる。	文化の概念がわかる。	自国の文化を理解し，外国の文化と比較して，相違点や共通点がわかる。	日本人としてのアイデンティティを持ち，グローバル社会を生き抜く高い志と使命感が持てる。